

臨時議会の全員協議会

(5月1日)

○新型コロナウイルス対応について

町庁舎内でも機能低下を防ぐために分散業務、縮小業務を行っている。

Q 国の支援を前倒して行うことは出来ないか。

A 申請と給付のスピード化で対応していきたい。

Q 外国人就労者への支給は、住民票がある人には支給していく。

(5月11日)

○令和元年度一般会計補正予算(第8号)

Q 福祉費の扶助費で歳出予算不足ということだが、利用者増はどのくらいか。

A 今回、2月分を計上ミスしていた。延472人増となっている。

○「新型コロナウイルス感染症対策関連予算」

Q 5月20日に特別定額給付金の給付開始ということだが、早く対応できないか。

A 5月6日にシステム改修完成によりオンラインがスタートした。7日に案内を封詰めし、8日に発送した。10日から12日に各家庭に送付され、このような日程となった。

Q 分散業務体制をとるにあたり、多額の費用がかかっているが。

A 三密を防ぐため、場所も広範囲となった。設備に経費がかかっても必要なことだと感じている。

Q 今後の町の動き、見通しをどう考えるか。

A 県が一部解除を行った時に動きたいと思う。地元の農業、産業の面においても、県や企業からのデータを元に支援を行いたい。

○今後の学校運営について

まずは安全第一の取り組みを行っていく。長期休暇による心のケア、家庭の状況についても取り組む。

Q 9月入学については、この状況ではありえない。

A 遅れた授業分は。

Q 県の要請にあわせた形だが、夏休みは11日間、生徒にも教職員にも負担のかけりすぎない形をとりたい。

(家庭協力、地域協力をしっかりとお願いしたい。)

Q 全国学力テスト、体力テスト、研究発表会等はどうなる。

A 全国学力テストは中止。体力テストは授業の中で一部実施する。研究発表会はこれから実施方法を検討する。



屋内運動場を利用して、密を防いでの授業

Q エアコン使用時の換気、体調不良時の保健室利用については。

A エコではないが、定期的に空気の入れ換えを行い、体調不良においても、状況により、隔離した形を取る。

Q ネット環境の整備、活用を早期に進めるタイミングだと思うが。

A 経費の面もあるが、進めるべきだと思っている。

○議会の対応と運営

- ・ 議会開会時
- ・ 三密を防ぐため効率化
- ・ 一般質問の自粛
- ・ 傍聴の自粛 等

・ 「議会運営費」のうち、議会研修費を減額補正する。

〈その他意見〉

- ・ 特措法により、議会へのスピーディーな説明の必要性がある。なされていないのは問題。
- ・ 住民への支援説明周知が足りない。
- ・ 地方自治体で支援のバラつきがあるのは問題。国・県で公平性のある取り組みを行うように要望したい。